

様式第 2 号

視察研修先	山形県西村山郡大江町	氏名	木村 寿太郎
視察研修項目	空き家対策について		
<p>大江町は本市に隣接し、平成の時代には西村山 1 市 3 町の合併が持ち上がったが、いつの間にか立ち消えになった経過があります。今もって本市の区域内に大江町の飛び地が有ることなども事実です。</p> <p>大江町及び本市は共に中山間地を所有し人口減少も著しく将来にわたる「空き家」の課題が大きくクローズアップされています。また、空き家の増加に伴い、「移住・定住」に関する施策も全国的な課題となっています。</p> <p>今年度、本市議会総務産業常任委員会で「空き家対策」について、宅建寒河江との意見交換会を 7 月に行いました。その中で宅建委員から、「最近いろいろ調査依頼を受けているが、なぜか寒河江市外では大江町への物件調査依頼が多く、町でもかなり手厚い補助を捻出している」との話題が出たため、さっそく連絡をし、視察を行ったところです。</p> <p>※次のような報告を受けました。</p> <p>イ、<u>空き家バンクへの物件の登録申請</u>          令和元年は 4 件、令和 2 年は 2 件とあまり芳しくなかったが、令和 3 年は 15 件、令和 4 年は 18 件と予想よりも多かった。</p> <p>ロ、<u>空き家の利用希望申請者</u>          令和元年が 17 件、令和 2 年が 25 件、令和 3 年が 22 件、令和 4 年が 27 件と急速に増えた。</p> <p>ハ、<u>物件成約など状況</u>          令和元年が 4 件、令和 2 年が 1 件、令和 3 年が 4 件、令和 4 年が 10 件（その他商談中が 2 件）</p> <p>ニ、<u>空き家バンクで移住定住に繋がった件数</u>          令和元年が 3 件、令和 2 年が 1 件、令和 3 年が 2 件、令和 4 年が 2 件</p> <p>上記のような状況を見ても、特に令和 3、4 年の数値が示すように町職員や地域の一生懸命さが数字になって表れてきています。今後は、今回の視察研修会の説明に何回か出てきたように、迎える側の「厚いおもてなし」「来訪者への丁寧な説明」「補助金の受け方の手法」「ゴミや空き家の専門的な整理整頓」等が強く求められます。</p> <p>今回の視察にあたり、お互いに有意義な討論ができたと感謝しています。</p>			